

はじめに

南北に長い日本列島は、南の地域では夏の猛暑で冷房の電力消費が年々増加しており、その解消のため屋根への日射熱をいかに防ぐかが課題でした。「遮断ルーフGr」は、「遮熱＋排熱」「断熱」という2つの性能を兼備し、省エネとCO₂削減を実現します。

また、断熱材にも地球温暖化の原因となるフロンを使わない「ゼロフロン・ウレタン」を採用し環境に配慮しています。

「遮断ルーフGr」は、これからの省エネ住宅のあり方を変え、人と地球にやさしい住環境の未来をつくれます。

遮断ルーフGrの特徴

■遮熱性

遮断ルーフGrに取り付けられた遮熱層が、アルミ箔面で日射熱を反射し、二層の通気層で排熱する事により、日射による熱線を大幅にカット。断熱材の劣化を防ぎ、断熱材の性能を最大限に引き出します。

■断熱性

遮断ルーフGrの断熱層には硬質ウレタンフォームを使用しておりますので、高い断熱性能を持っております。

■防水性・耐久性

硬質ウレタンの高い独立気泡率により、断熱の大敵である水分をシャットアウトし、断熱性能の劣化を防いでいます。

■多様性

簡単に施工できる遮断ルーフGrは、軸組工法や2×4工法にも対応。

一般住宅はもちろんのこと、冷房費の削減や作業の効率化を目指すさまざまな建築物に活用できます。

■作業性

遮断ルーフGrは加工性に優れております。遮熱層はハサミ、カッターでの切断が可能です。

また、硬質ウレタンフォームもカッター、ノコギリでの加工が可能です。

遮断ルーフGrの断熱層(硬質ウレタンフォーム)性能

種類	熱伝導率	断熱層厚さ	熱抵抗
A種硬質ウレタンフォーム2種2号相当	0.024 W/mK	30mm	1.25 m ² K/W
		60mm	2.5 m ² K/W